

私の兄たち

水上 きよ子

私は美唄生まれで、7人兄弟姉妹の末っ子。戦争が始まった時のことは、あまり記憶にないが、生活にそれほど変化はなく、特別、仕事の手伝いなどは無かったように思う。

美唄で水害があった時（昭和 19（1944）年 9 月、石狩川美唄川大洪水）のこと。炭鉱の坑木が、ひとかたまりになって美唄川の上流から流れてきた。一心町の第一部落（現：一区）、第二部落（現：二区）の人の出征の挨拶をしていたが、それどころではなくなった。一心町の長渡橋も流されたので、帰りは線路を渡って部落に戻ってきた。私の家は、土地が高かったこともあり無事だった。

戦時中の主な食事は、芋ご飯、豆ご飯。自分の家で作った米も供出させられ、配給制になった。防空壕^{ぼうくうごう}を各家庭で準備するようになり、長兄が立派な防空壕を掘ってくれた。長兄は現役兵であったが、終戦よりかなり前に家に戻ってきていて、その後は召集されることが無かった。通信兵だったためか、伝書鳩として使っていた鳩を土産に持って帰ってきた。

次兄は道職員で、日本獣医学校（現：日本獣医生命科学大学）を出て保健所に務めていた。恐らく専門職で軍属だったためだと思うが、召集されなかった。三兄、四兄は現役兵だった。三兄は海軍だったが、海軍と決まった時は、陸軍に行きたかったと落胆していた。召集されて横須賀へ行って、新兵訓練を受けていた時、急性肺炎を起こして危篤^{きとく}になったと知らせがあった。もともと体が弱く、肺炎をよく起こしていたが、そのたびに母が湿布^{しつぷ}を貼っていた。三兄は横須賀に行く前に、「もし自分がまた肺炎を起こしたら湿布を貼りに来てくれ」と母に言い、母は「すぐに行くよ」と返していた。それが現実になってしまい、知らせを受けると、母はすぐ一人で横須賀まで出かけた。

母が美唄を出発した後すぐに、三兄が死亡したとの知らせがあり、父がすぐに母に電報を打ち、母を次兄がいた倶知安で足止めさせて、一緒に横須賀に行った。海軍に立派な葬式を挙げてもらった。遺体も見たそうだが、鍛えられて立派な体になっていたそう。「軍艦^{まゐ}「摩耶」に一步の足跡を残して立つことあたわざるに至る」という弔辞^{ちようじ}をいただいた。

他に三兄の手記が残っていた。中には、今日もボート漕ぎをして尻の皮がむけた、などというように書かれていた。戦地には行っていないが戦死として扱われた。召集される前には、勤労報国隊（勤報隊）としても働いていた。

三兄は「島の舟唄」が大好きで、レコードを買ってきて、蓄音機^{ちくおんき}にかからなくなるくらい毎日聞いていた。私は三兄の出征を見送る時、わんわん泣いていたが、同じ部落のお婆さんが、「泣くんでないよ、お兄さんはお国のために行ったんだから」と言って、背中をさすってくれた。結局それが最後の別れになったが、後日それを知ったそのお婆さんから、「あの時、存分に泣かせてあげればよかった」ということを言われた。三兄の死後も、母が仏壇に向かって「島の舟唄」のレコードをかけていた。

四兄は現役兵で旭川の師団へ行き、その後根室に行った。しばらくして、根室に住んでいるという人から家に手紙が来て、「息子さんが我が家にいる。この後千島に行くので、その前に会いにいらっしゃい」という内容だった。母は会いに行ってきた。それ以来交流が続き、こちらから玉ねぎなどの野菜を送ったら、お返しに花咲ガニをたくさん送ってもらった。

四兄は千島に4年いて帰ってきた。戦闘は無く護衛任務だけだったので、毎日魚を釣っていたと言っていた。釣った魚は全部上官に渡していたとのことだ。

勤労報国隊（きんろうほうこくたい）

昭和16（1941）年11月の「国民勤労報国協力令」により、勤労奉仕の義務が法制化され、国民の動員体制が強化された。昭和18（1943）年5月には「勤労報国隊整備要綱」が決定され、町内又は部落単位で勤労報国隊が結成された。

島の舟唄（しまのふなうた）

昭和14（1939）年に発売された、歌手・田端義夫（たばた よしお）のデビュー曲。

美唄に帰ってきた時、樺太出身の戦友^{からふと}を連れ立ってきた。その人と、岩本写真館で記念写真を撮った。その後は九州に送られ、そこで終戦を迎えた。九州から帰ってきた時には、肺^{わづら}を患っており、現在の市立病院に入院した。当時は病院内に炊事場があって、家族が来て看病していた。だが、入院したその年の冬に亡くなった。それでも戦死扱いだった。7人兄弟姉妹が居たが、皆仲良しだった。

(みづかみ きよこ 大正 14 (1925) 年 美唄生まれ)

※本稿の語り手である水上きよ子さんは、平成 28 年 1 月にお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈りいたします。本稿は、ご遺族のご好意により掲載いたします。



創立当時の市立病院（昭和 18 (1943) 年）